

多様な木質材料の活用促進に関する関係省庁連絡会議（第２回）
議事要旨

日 時：令和８年９月１１日（金）１６：４０～１７：００

場 所：官邸４階大会議室

出席者：佐藤 啓 内閣官房副長官（議長）
宇野 善昌 内閣総理大臣補佐官（副議長）
松野 秀生 内閣官房内閣審議官
石井 啓介 警察庁長官官房会計課長
中村 英正 こども家庭庁成育局長
渡邊 繁樹 総務省自治財政局官房審議官（財政制度・財務担当）
小玉 大輔 法務省大臣官房施設課長
堀野 晶三 文部科学省大臣官房文教施設企画・防災部長
三木 忠一 文部科学省大臣官房文部科学戦略官
森友 浩史 文部科学省高等教育局私学部長
吉田 一生 厚生労働省大臣官房審議官（医政、口腔健康管理、精神保健医療、訪問看護、健康、生活衛生、災害対策担当）
原田 一寿 厚生労働省大臣官房審議官（老健、障害保健福祉担当）
荒木 裕人 厚生労働省大臣官房厚生科学課長
長崎屋圭太 林野庁長官
浅井 俊隆 経済産業省大臣官房審議官（商務・サービス担当）
山口 仁 資源エネルギー庁省エネルギー・新エネルギー部長
佐藤 由美 国土交通省大臣官房官庁営繕部長
片山 壮二 国土交通省都市局官房審議官（都市生活環境、国際園芸博覧会）
佐々木俊一 国土交通省住宅局長
西村 学 環境省大臣官房審議官

１ 説明内容

- ・多様な木質材料の活用促進に向けた取組状況について、長崎屋林野庁長官、佐々木国土交通省住宅局長、荒木厚生労働省大臣官房厚生科学課長、堀野文部科学省大臣官房文教施設企画・防災部長及び中村こども家庭庁成育局長から、資料１に沿って説明があった。
- ・ＣＬＴの活用状況、最近のＣＬＴ建築物等の動向及びＣＬＴの普及に向けた第４次ロードマップの取組状況について、松野内閣審議官から資料２－１、資料２－２及び資料２－３に沿って説明があり、第４次ロードマップの各省の主な取組状況について、長崎屋林野庁長官、佐々木国土交通省住宅局長及び西村環境省大臣官房審議官から資料２－４に沿って説明があった。

２ 出席者からの主な意見等

佐藤内閣官房副長官（議長）から以下の発言・指示があった。

- ・我が国は国土の約７割が森林を占める、世界有数の森林大国であり、多様な木質材料の活用促進は林業・木材産業の活性化・成長産業化の推進や、強い地域経済の構築に寄与するとともに、脱炭素社会の実現にもつながる重要な取組です。
- ・本日の会議では、議題１として、多様な木質材料の活用促進に向けて、関係省庁が連携して取り組む項目として、前回の会議で設定した３つのテーマに関する具体的

な取組状況、概算要求などについて御説明いただきました。

- ・「木材利用の拡大に向けた標準化・モデル化」については、非住宅・中高層建築物の木造率の向上に向けて、各種木質部材の大臣認定取得や関係団体とも連携した標準仕様書の策定等を推進してください。
- ・「木材の心身等に与える効果の整理・発信」については、企業等の行動変容にもつながる消費者の理解醸成に向けて、科学的根拠の整理や様々な分野における発信を推進してください。
- ・「学校教育における木育の推進」については、木への親しみや木の文化等への理解を深めるため、地域の関係者の連携による取組や、こども政策分野、教育委員会等への発信を推進してください。
- ・そのため、各省庁においては、概算要求に盛り込んだ関係事業の着実な予算化をはかるとともに、引き続き連携してこれらの施策を推進してください。
- ・また、議題2において、CLTを活用した建築物が、今年度中に累計2,200件を超える見込みであること、来年開催される横浜グリーンエキスポでもCLT等の木材が活用をされることなどの報告があり、その普及も着実に進んでいることを確認しました。各省庁においては3月に決定した第4次ロードマップに沿って、着実な施策の実施に取り組んでください。
- ・多様な木質材料の活用促進に向けた取組について、政府一丸となって、さらに前に進めるべく、皆様の御尽力をよろしくお願いいたします。

以上